

# 森林官からのおたより

埼玉森林管理事務所 大滝森林事務所

森林官 平塚 正治

当森林事務所は、荒川の源流が流れる埼玉県西部の秩父市大滝地区に位置し、標高2,483メートルの三宝山を最高に、2,000メートルを越える嶺々に囲まれた、約9,800ヘクタールの国有林を管理しています。

都心から比較的近く甲武信岳、雁坂峠などへの登山者、十文字峠のシヤクナゲ、景勝地「中津峡（金蔵沢（きんぞうざわ）の滝や大カツラ）」を見に来る観光客や釣り人など、多くの人々が訪れます。



緑の回廊（甲武信岳周辺）



金蔵沢の滝

管内は、約七割を原生的な森林が占めていて、貴重な野生動植物が息・生育するなど、多様な森林生態系を維持しています。

平成14年度から平成16年度にかけて、奥秩父山系の雲取山から甲武信岳、三国山を経て天丸山に至る44キロにおよぶ「秩父山地緑の回廊」踏査



緑の回廊（看板設置）

今後、事故防止と自然環境の保護のためチラシを登山者へ配布する等の活動に積極的に取り組もうと思います。境界の管理は、境界標が奥深い山に多いため、臨時職員となつ

事業が行われました。その結果、「秩父山系には豊かな自然が保たれているが、シカの食害が激しく草本や樹木までも被害を受けていて、早急な対策が必要な状況である」ということが判明しました。

これを受けて、地区を決め、食害防止のため保護ネットの設置を計画しています。この計画の実行とともに、この状況を多くの方々を知っていただくためにもボランティアをはじめ地元住民の方の協力をいただき、本年度より実施していきたいと考えています。

また前記のとおり管内には多くの入山者があり、転落等の事故も発生している状況から、平成20年度より地元の方を保護監視員に委嘱し、危険箇所の早期発見や入山者への注意喚起を行っています。



シカによる食害

いただいたりいる地元の方の協力を得て実施していますが、一年経った今でも全てを歩けていません。今後多くの方々の方々の協力をいただきながら、秩父山地の自然を守っていききたいと思っています。



金蔵沢の歩道沿いに設置した樹名板